

当院を受診された患者さんとそのご家族および代理人の方へ

当院では下記の研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報等を研究目的に利用されることを希望されない場合は、連絡期間内に、下記の問い合わせ先にご連絡ください。

受付番号	20210177
研究課題名	当院における婦人科腫瘍患者の治療データを用いた、治療成績に関する後方視的解析
当院研究責任者	済生会横浜市東部病院 産婦人科 / 平野卓朗
連絡期間	情報等を研究目的に利用されることを希望されない場合は、西暦2027年1月31日までに下記の問い合わせ先にご連絡ください。
研究の目的と意義	この研究は当院に通院している婦人科腫瘍患者さんの治療成績の情報を使用して解析する事により当院の治療方法を見直し、より良い治療を選択できる様にして当院へ通院する婦人科腫瘍患者さんの更なる健康に寄与する事を目的としています。
研究の方法	この研究は対象になる患者さんの電子カルテから今回の研究に必要な臨床情報を抽出し、統計学的解析を行います。患者さんの個人情報には分らない様に匿名化をします。
対象者	西暦2012年1月1日～2021年12月31日の間に、当院の婦人科にて産婦人科腫瘍(子宮頸部腫瘍、子宮体部腫瘍、卵巣腫瘍、外陰部腫瘍)と診断され、当院にて組織生検および治療(手術、放射線、化学療法)を行なった方
利用する試料/情報	<p>研究対象者背景 生年月、人種、入院・外来、身長、体重、合併症、既往歴、現病歴、前治療、妊娠、分娩歴</p> <p>病理学的因子 腫瘍の組織型、腫瘍径、筋層浸潤の程度、脈管侵襲の有無</p> <p>末梢血算 白血球数、好中球数、ヘモグロビン、血小板</p> <p>血液生化学 総蛋白、アルブミン、総ビリルビン、AST (Aspartate Aminotransferase : アスパラギン酸アミノトランスフェラーゼ)、ALT (Alanine aminotransferase : アラニンアミノトランスフェラーゼ)、BUN (血清尿素窒素 : blood urea nitrogen)、クレアチニン、LDH (lactate dehydrogenase : 乳酸脱水素酵素)、空腹時血糖</p> <p>腫瘍マーカー SCC (Squamous Cell Carcinoma : 扁平上皮がんの特異性を持つ腫瘍マーカー)、CA19-9 (carbohydrate antigen19-9 : 膵臓がんの特異性を持つ腫瘍マーカー)、CA125 (carbohydrate antigen125 : 卵巣がんや子宮がんの特異性を持つ腫瘍マーカー)、CEA (carcinoembryonic antigen : 消化器がんの特異性を持つ腫瘍マーカー)</p> <p>画像検査 CT (Computed Tomography : コンピュータ断層撮影) MRI (Magnetic Resonance Imaging : 磁気共鳴画像) PET (positron emission tomography : 陽電子放出断層撮影)</p> <p>それ以外の項目 初回治療開始日、最終受診日、頸管浸潤の有無、傍結合織浸潤の有無、腹腔細胞診、リンパ節転移の有無と部位、他臓器転移の有無と部位、進行期、TNM分類、術式、化学療法レジメン、放射線治療、再発の有無、再発部位、再発診断日、再発治療、PFS (Progression-Free Survival : 無増悪生存期間)、死亡の有無、死亡した日、死因、OS (overall survival : 全生存期間)</p>
研究組織	当院単独研究
試料/情報の院外提供	該当なし
研究資金源	研究者の私費
結果公表	研究結果は産婦人科関連の学会(日本産婦人科学会学術講演会、日本婦人科腫瘍学会学術講演会、関東連合産婦人科学会学術講演会、神奈川県産婦人科学会学術講演会、日本産科婦人科内視鏡学会学術講演会)等で報告予定です。
研究終了後の試料/情報の取り扱い	研究終了報告日から5年または最終の研究結果報告日から3年のいずれか遅い日まで保管し、匿名加工情報として廃棄します。
問い合わせ先	〒230-8765横浜市鶴見区下末吉3-6-1 電話045-576-3000 済生会横浜市東部病院 産婦人科 / 平野卓朗